



募集

## 高等学校等に在学する者に関する 科目等履修生（前期二次募集）

募集受付期間：2023年4月19日(水)～5月10日(水)

Q. 高等学校等に在学する者に関する科目等履修ってどんな制度ですか？

A. 高校と大学との円滑な接続を図ることを目的に、高校生が大学の授業を履修することができる山梨県立大学独自の取り組みです。

Q. いつ受講できるのですか？

A. 今回募集するのは2023年5月～9月に開講する授業です。  
後期の授業の出願は8月頃受付予定です。

Q. 修得した単位はどうなりますか？

A. 科目等履修生として授業を履修し試験等に合格した場合に、  
入学後は既修得単位として単位認定の申請をすることができます。  
山梨県立大学へ入学後に、既修得単位として申請することができます。



# 令和5年度 高等学校等に在学する者に関する 科目等履修生について（前期二次募集）

出願書類：高等学校等に在学する者に関する科目等履修生入学願書

※在学する高等学校等の長の推薦が必要です。お早めにご準備をお願いします。

受講料：7,400円（税込） / 1単位（入学検定料・入学料は免除します。）

NO.	科目名	担当教員	科目の内容
1	アイデア共創実践	戸田達昭/ 杉山歩	自分がどのような社会を作っていきたいのか（よりよい社会を作っていきたいのか、或いは課題を解決したいのか）、ということを実業を通じて実現するのが起業です。多くの先輩起業家や専門家たちをメンターとして迎え事業をデザインしていく方法とそれを相手に伝える方法（プレゼンテーション）を学び、実践することを目的としています。
2	ビジネス共創実践	齊藤浩志	先行き不透明なこの時代を生き抜くカギは、自分のしたいことを意識して行動できるかどうかにあると言えます。『「自分なりの視点」で物事を見て、「自分なりの答え」を導き出す』。それこそがVUCAといわれる不確実性が高いこの時代において、どんな逆境に遭遇したとしても独自に生きていく力になります。本講義では、社会に存在する課題を自分ごととして捉える課題の発見力や共感力を育むとともに、不確実性の高い環境下でも未来創造や課題解決に向けた行動を起こしていくための精神と態度を学びます。
3	災害支援	渡邊裕子 他	災害の定義と分類、災害のサイクルから災害の基本について学びます。また、災害サイクルと各期に応じた援助（ボランティア活動を含む）の実際、トリアージの基礎的な知識を学びます。
4	芸術活動をとおした多様性協働プロジェクト	山野靖博/ 中原和樹	自立した個人として他の個人と向き合い、対話し、それぞれの立場と役割を受け入れ合うことで、独りでは到達し得ない演劇創作を体験することを目指します。その為に、自己の内省と他者への開示、他者の受け入れを軸として、表面上ではない深い対話を進めていく。社会的レイヤーから切り離された、人間同士としての交流と繋がりを構築することが必要となり、自分も生き、相手も生きるという道を探求し、自身の観点を広げ、鋭く成長させることを目的とします。



授業内容等については、下記ホームページのシラバスを参照してください。

<https://www.yamanashi-ken.ac.jp/exam/course-students/>

